**「釜ケ崎緊急就労対策」についての請願**

**釜ケ崎就労・生活保障制度実現をめざす連絡会**

（略称・釜ヶ崎反失業連絡会）

**請願人**

山田実

住所西成区萩之茶屋１―１０ー２０・５１６号

本田哲郎

住所西成区萩之茶屋３ー１ー１０ふるさとの家

**紹介議員**

１９９８年３月　日

**大阪府議会議長　松井良夫殿**

**請願趣旨**

「あいりん地区（釜ヶ崎）」においては、不況による求人の激減により、多くの労働者が野宿を余儀なくされ、路上死している。昨年、その窮状に緊急対応するため、大阪府は６月と年末年始（本年２月末日で打ち切り）に「センター夜間開放」を実施したが、今年に入っても地区日雇労働者の就労状況は改善しておらず、また、今後、急に日雇労働者に対する求人が回復する見通しもない。

緊急対応―「センター夜間開放」から一歩踏み込んだ、行政による日雇労働者への就労提供が、実施されるべき時である。

よって、左記事項を決議されることを請願する。

**請願項目**

1. ９８年度予算であいりん地区緊急就労対策制度を確立する。

以　上